

地区重点項目

1 クラブ活性化への取り組み

クラブでの活動の基本は例会にあり、充実した例会をできるように準備しよう。クラブ活性化への具体的プランは、クラブセントラルのロータリー戦略計画を参考にしながら「向こう3年間のクラブ行動計画」を策定しましょう。

2 会員増強・退会防止の取り組み

会員増強はクラブ活性化に直結します。各クラブ1名以上の増強を目指しましょう。

又、女性会員「0」のクラブをなくそう。

また、入会3年未満の退会者が多いと言われていいますので、例会出席が悪い会員に対しては特に目配りして対応を検討しましょう。全体で純増50名を目指そう。

3 ロータリー財団と米山奨学会へ貢献する

ロータリー財団への寄付金は、会員1人当たり年間150ドル以上、米山奨学会への寄付金は、会員1人当たり年間15,000円以上を目指します。

クラブに最低一人、ポール・ハリス・ソサエティ（PHS：毎年1,000ドルを寄付）を輩出しよう。また、ポリオプラス・ソサエティ（PPS：毎年100ドルを寄付）を2人以上輩出しよう。

4 ロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語 PartⅡ」

伊藤年度の事業を、引続き芳賀年度も実施します。

県内の中小河川のほとんどが最後は最上川に合流します。地区内全てのクラブが一丸となって、環境をテーマとした清掃活動事業を行いましょう。

ロータリー奉仕デーの事業として地域社会に広報し、ロータリアンだけでなく、インターアクター、ローターアクターを始めとする青少年を含む多くの地域の方々と共に汗をかいて、最上川をとおして環境問題、そしてふるさとについて考えてみましょう。

5 チャリティーゴルフコンペの開催

今、世界各地で山火事・洪水が大発生、膨大な山林資源が消失しています。

山形県では山火事等は発生していませんが、県内の貴重な観光資源、蔵王樹氷の「アオモリトドマツ」が大量に枯れてきております。関係団体が「アオモリトドマツ」の植樹・育樹活動に挑戦されておられますことに敬意を表したいと思います。そのお手伝いを少しでもできればと思い、樹氷を守る『チャリティーゴルフコンペ』を開催し、活動資金を支援しましょう。

●2024年9月22日（日）ニューブラッサムガーデンクラブ（河北町） 実施

6 ガバナー賞

クラブ一丸となり取り組もう

本年度ガバナー賞は、以下の10項目のうち3項目以上を達成したクラブを表彰します。

- ① 会員増強 純増2名以上
- ② 会員増強 女性会員純増1名以上
- ③ 出席率90%以上
- ④ マイロータリーの登録率80パーセント以上
- ⑤ 地区公式LINE登録率80パーセント以上
- ⑥ ロータリー財団寄付 クラブ平均 1人150ドル以上
- ⑦ 米山奨学会寄付 クラブ平均 1人15,000円以上
- ⑧ ポール・ハリス・ソサエティ・メンバーの1名以上輩出
- ⑨ ポリオプラス・ソサエティ・メンバー2名以上の輩出
- ⑩ ロータリー奉仕デーの事業「それぞれの最上川物語」に参加

また、ガバナー補佐の推薦により、審査のうえ決定するガバナー賞は次の2つです。

- ① 特に地域に貢献されたクラブを表彰
- ② 特にロータリー活動に貢献されたロータリアンを表彰